第2回世界ほしいも大会

in ひたちなか

PRODUCEDby ほしいも学校

開催のお知らせ

一般社団法人 ほしいも学校

「第2回 世界ほしいも大会 in ひたちなか」 開催のお知らせ

日本の干し芋の最大生産地である茨城県のひたちなか・東海・那珂地域で、この度、コロナ禍を乗り越え、7年ぶりに"世界ほしいも大会"を開催することになりました。

"ほしいも"の未来について考えることを目的とし、国内外の生産者並び に一般のみなさまを招いての一大イベントとなります。

料理研究家の土井善晴氏と今大会のプロデューサーで(一社)ほしいも学校のプロジェクトリーダーの佐藤卓氏との対談や、干し芋の主要品種である「紅はるか」の開発秘話、日本・世界の干し芋生産者によるパネルディスカッション、各地の干し芋関連商品の販売など、干し芋にまつわる多彩な企画を予定しております。

さまざまな地域の干し芋関係者が一同に集まるこの大会で、各産地を結ぶ交 差点として、みなさまと一緒に楽しむ場にしたいと思います。

多くの方々に足を運んでいただきたく、広く告知をお願いできますと幸い

です。よろしくお願いいたします。

開催概要

タイトル 第2回 世界ほしいも大会 in ひたちなか

開催日程 2023年3月18日(土) 10:00~16:00

場所 阿字ヶ浦ふれあい交流館

(旧 阿字ヶ浦中学校 校内・体育館・グラウンド) 〒311-1201 茨城県 ひたちなか市阿字ケ浦町 610

参加費 ●講演会・対談・産地報告会: 1,000 円 ※事前申し込み制

●ほしいもに関する展示や物販: 無料

主催 一般社団法人 ほしいも学校

後援 ひたちなか商工会議所、ひたちなか商工会議所青年部・女性会、ひたちなか市、ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会、茨城中央ほしいも協 同組合、干しいも経営研究会、阿中学区明るく住みよい地域をつくる会

プログラム

〈第1会場〉体育館 жынын қалы	〈第2会場〉校内・グラウンド жаныны
10:15~10: 30 ・オープニング	
10:30~11: 00 ● 開会式	
11:00~12: 00 ●講演会「紅はるかの開発秘話」 甲斐由美 氏/国立研究開発法人農業 食品産業技術総合研究機構	
13:00~14: 15 ●対談「ほしいもに見る食の未来」 土井善晴 氏 /料理研究家フードプロデューサー 佐藤卓 氏 /ほしいも学校プロジェクトリーダー	
14:30~15: 45 ●産地報告会 【日本】 塚越 将童 氏 / ㈱東京フード (栃木) 代表取締役 上田圭佑 氏 / ㈱上田商店 (三重県) 代表取締役 【韓国】 オ.サンジン組合長 / 花山農協組合 イ.ヨンジャ社長 / 農耕と園芸㈱ 通訳者	10:00~16:00 ●ほしいも学校展示 (校内1階) ●ほしいも食堂 (校内2階) ●ほしいも販売 (グラウンド)
【中国/山東晟原和食品有限公司】 ※オンライン 封 冬梅 (フウトウバ イ 斥) 崔 楽朋 (サイラクホ ウ	
現地の生産者 〈ファシリテーター〉 佐藤卓 氏 /ほしいも学校プロジェクトリーダー	
15:45~16: 00 ● 閉会式	

プログラム概要

●講演会「 紅はるかの開発秘話」

ほしいもの主要品種である紅はるかについて 開発に携わった方に開発秘話を伺います。

●対談「ほしいもに見る食の未来」

土井善晴さんがひたちなかにやってくる!

ほしいもを通して、食の未来や可能性について語ります。

●産地報告会

日本・中国・韓国・タンザニア、各国の生産者による報告会です。

●ほしいも学校展示

ほしいも学校の歴史を展示します。

●ほしいも食堂

ほしいもを使った美味しい食事を提供します。

●ほしいも販売

青空の下で全国・世界各地のほしいもを販売します。

対談「 ほしいもに見る食の未来」登壇者のご紹介



十井善晴 / 料理研究家 フードプロデューサー

1967年、大阪府生まれ。料理研究家、「おいしいもの研究所」代表。スイス、フランス、大阪での料理修業の後、父・土井勝料理学校講師、1992年「おいしいもの研究所」を設立。十文字学園大学特別招聘教授、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。ベストセラー「一汁一菜でよいという提案」は、家庭料理を初期化し、料理を苦しみから楽しみに変える。近著「一汁一菜でよいと至るまで」、「ええかげん論」など。

映画「土を喰らう十二ヵ月」で料理を担当。

家庭料理を再評価する食事学研究により2022年文化長長官賞を受ける。



佐藤 卓/グラフィックデザイナー・ほしいも学校プロジェクトリーダー

1979 年東京藝術大学デザイン科卒業、81 年同大学院修了。株式会社電通を経て、84 年独立。株式会社 TSDO 代表。商品パッケージやポスターなどのグラフィックデザインの他、施設のサインや商品のブランディング、企業のCI などを中心に活動。代表作に「ロッテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」パッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYANE」グラ

フィックデザイン、「金沢 21 世紀美術館」「国立科学博物館」シンボルマークなど。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT 館長を務め、展覧会も多数企画・開催、著書に『塑する思考』(新潮社)、『マークの本』(紀伊國屋書店)など。

ビジュアルイメージ

お問い合わせ先

● 一般社団法人 ほしいも学校 事務局 (ひたちなか商工会議所内)

〒312-8716 茨城県ひたちなか市勝田中央14-8

Tel: 029-273-1371

Fax: 029-275-2666

Mail: kashimura@hcci.jp

担当:樫村

● 講演会・対談・産地報告会の参加申し込み方法



左記のQRコード先の参加申し込みフォーム(Google フォーム)にて、事前にお申し込みください。

【参加費 1,000円】

●ほしいも学校の HP・SNS でも、随時情報をアップいたします。









ΗP

Instagram

Twitter

Facebook

「第1回 世界ほしいも大会 in ひたちなか」 開催の様子 2016年3月5日 会場:ホテルクリスタルパレス







【トークイベント】地域エコノミストの薬谷浩介氏をお迎えし、

「ほしいもを通した地域の未来について」をテーマにディスカッション

韓国・中



【パネルディスカッション】 北海道・地元ひたちなか市・静岡県・鹿児島県の



【ほしいも産地発表会/世界のほしいも事情】ほしいも関係者4名で、ほしいもの未来について討論

国・タンザニアのほしいも事情の紹介



【大成女子高等学校プレゼンテーション】



【ほしいも展示会】 茨城・日本全国・世界のほしいもが並ぶましいもの新商品開発プロジェクト「ほしいもグラノーラ」を発表

「ほしいも学校」について

「ほしいも学校」は、干し芋生産日本一を誇る茨城県・ひたちなか及び東海地域で 2007 年から続いているプロジェクトです。

干し芋を通して人の営みと環境を考え、未来へとつなぐことを目的とし、

干し芋の世界を解剖した本づくり・ワークショップ・トークショー・商品開発・ほしいも 祭・世界ほしいも大会の開催など、その取り組みは多岐に及びます。









ほしいも学校/本とほしいものセット